

第73号  
2022.11.1

シリーズ  
ムチューデント美郷中  
勇往邁進「サッカー部」  
詳細は17ページ



みさと  
議会だより



議会トップページへ

2  
ページ  
令和3年度決算認定  
町の会計を図解

14  
ページ  
総務産業常任委員会  
七滝山林道を確認



歩いて工事現場へ



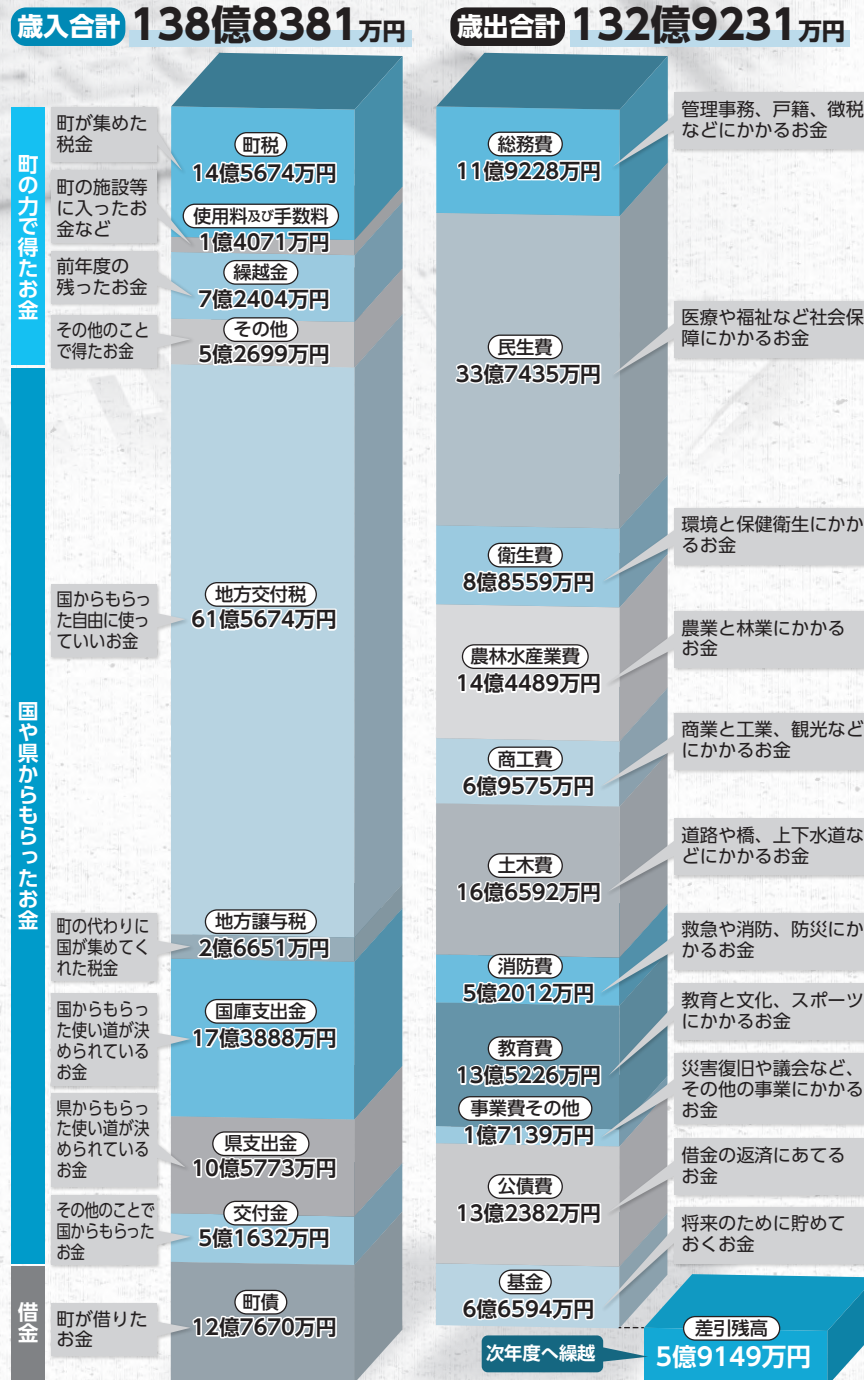
# 令和3年度決算を認定 財政運営は堅実

9月1日から13日間の会期で開催された9月定例会において、令和3年度決算が認定されました。決算特別委員会を設置し、慎重な審査を行いました。主な質疑・答弁の内容をご覧ください。

5億9149万円の  
黒字だね



## 一般会計



会計名	歳入	歳出	差引残高(次年度へ繰越)
一般会計	138億8381万円	132億9231万円	5億9149万円

会計名	歳入	歳出	一般会計からの繰入
国民健康保険特別会計	22億4823万円	20億9064万円	1億5244万円
下水道事業特別会計	2億1655万円	2億1003万円	1億2736万円
農業集落排水事業特別会計	1億8588万円	1億8033万円	8490万円
後期高齢者医療特別会計	2億2388万円	2億2321万円	6938万円

会計名	区分	収入	支出	一般会計からの繰入
水道事業会計	収益的収支(税抜)	3億7860万円	3億7459万円	1億2175万円
	資本的収支(税込)	2億5909万円	4億2009万円	7243万円

### 質疑・答弁

#### 総括質疑

##### 下水道事業特別会計

伊藤議員 会計規模の半分以上が、一般会計からの繰り入れとなっている。今後の運営について、所見を伺う。

町長 歳入と歳出のバランスを取るには、加入率の向上が重要となる。加入促進に努め、一般会計からの繰入金の圧縮を図っていききたい。

### 監査委員による審査意見(抜粋)

各会計の決算書、明細書、調書は、関係法令に準拠されて作成されており、正確であると認められた。また、各決算の内容と予算執行も適正であると認められた。

美郷町総合計画に基づき、積極的な事業が推進されており、高く評価する。

監査委員の高橋信雄氏(左)と高山茂雄氏

### 決算特別委員会

#### 一般会計 歳入

##### 町民税

泉議員 個人町民税の所得内訳は。

税務課長 給与所得が173億1500万円、雑所得(年金等)が15億7500万円、営業所得が9億1000万円、農業所得が5億5800万円、不動産所得が4億4300万円など。農業所得は減少したが、所得全体では増加している。

高橋(邦)議員 収納率が令和2年度より向上しているが、その要因は。

税務課長 滞納対策のノウハウの蓄積と実践、納税相談または電話催告による新規滞納者の抑制、コンビニ収納などの浸透、納税に関する町広報等での周知などが収納率の向上につながったと分析している。

#### 固定資産税

高橋(邦)議員 収納率の向上にどう取り組むか。

税務課長 財産の調査をして相続人を特定するなど、適切なタイミングで情報収集を行い、納税義務者に連絡を取っていくことが収納率の向上につながると考えている。

##### 使用料及び手数料

藤原議員 各施設の使用料収入は。

商工観光交流課長 令和2年度と比較し、「大台野グラウンドゴルフ・マレットゴルフ場」は1・8%増、「多目的運動広場」は18%増、コロナ禍におけるアウトドア・キャンプの人気によるものか「雁の里施設」は32・2%増、大雪の影響で営業開始が遅れた「パークゴルフ場」は12・9%減。使用料全体としては11・6%増。

#### 一般会計 歳出

##### 総務費

生活バス路線等維持費補助金

熊谷(隆)議員 補助金の効果と、今後の路線維持の取り組みは。



**企画財政課長** 補助金は、学生の通学や高齢者の通院等、運転免許を持つていない人の交通手段の確保につながっていると認識している。3月に策定した「美郷町地域公共交通計画」に従い、近隣市と情報共有を図り、必要に応じてバス事業者とも協議し、路線の維持に努める。

美郷暮らし促進奨励金

**深沢（義）議員** 住宅整備への支援策、奨励金交付51件の内訳は。

**商工観光交流課長** 年代別では、20代が8件、30代が22件、40代が20件、50代が1件。建築区分別では、新築が37件、物件購入が3件、購入しリフォームが2件、増改築が2件、リフォームのみが7件。

移住・仕事支援総合窓口設置事業費

**泉議員** 窓口での相談内容と、オンライン移住相談会の状況、今後の取り組みは。

**商工観光交流課長** 相談数169件のうち主なものは、町の暮らしに関することが70件、空き家情報が80件。オンライン



移住相談会は2回開催し、12人が参加した。これまでの取り組みの芽がはじめており、縁があった方々を移住体験会等への参加に結び付けるなど、動きを加速させていきたい。

民生費

はり・きゅう・マッサージ助成事業費

**鈴木（正）議員** 「はり・きゅう・マッサージ施術券」の利用枚数が低下していることへの対応策は。

**福祉保健課長** 利用数の低下には、コロナ禍による外出の自粛などが影響していると考えられる。利用者の利便性を高めるため、まだ事業に参加していない施術所へ説明を行い、新たな参加につなげていきたい。

老人クラブ補助費

**藤原議員** 以前は60以上もあった老人クラブが53団体に減った理由は。補助金の申請の仕方が難しいという声もある。

**福祉保健課長** 活動内容等を精査した結果、補助の対象に該当しないと判断し、申請しなかった団体もある。申請時には相談会を開催するなど、分かりやすい適正な説明を行っている。

教育費

新聞活用教育推進事業費

**鈴木（正）議員** 児童・生徒数は減少しているが、かかる金額は増加している。新聞の配布と活用はどのように行われているのか。

**教育推進課長** 小学4年生から6年生の全児童に週1回「こども新聞」を配布し、授業と関連する記事を切り抜いたりして活用している。また、中学校では週1回、全生徒に「中高生新聞」を配布し、学校の玄関には「英和新聞」を

討論

一般会計決算認定 採決結果は8頁

反対

**泉議員** 子どもの医療費助成の対象が高校生まで拡大されるなど、暮らしと福祉の充実を図り、住民の要望に応えた予算執行であったことは評価するが、職員の削減が行われているため、決算認定には賛成できない。

賛成

**鈴木（正）議員** 予算は適切に執行され、歳出における不用額、歳入における収入未済額は、前年度よりも減少している。経常収支比率は82・6%と良好な水準を維持しており、堅実な財政運営が行われている。

商工費

観光費・看板等制作委託料

**高橋（正）議員** 内容の説明を。

商工観光交流課長

七滝山の登山口1か所、女神山の登山口2か所に大型看板を設置。女神山の登山道13か所に案内誘導標識を設置。七滝山、女神山、真昼山の登山口6か所に登山道ポストを設置。



温泉運営費補助金

**高橋（邦）議員** 令和2年度と比較し、金額がかなり増加した要因は。また、温泉の入浴者数が増加し、サンアールの宿泊者数が半減した理由は。

**商工観光交流課長** 金額の増加は、補助金の算定方式を変更したことが一因。令和3年度から、各施設の収支状況に基づいて算定する方式とし、限度額も見直した。また、令和2年度は特別な年であり、入浴者数は少なく、宿泊者数は多かった。令和3年度とは大きく違っていた。

設置している。令和3年度からは、中学校の全学級に毎日1部ずつ「秋田魁新報」を配布している。

国民健康保険特別会計

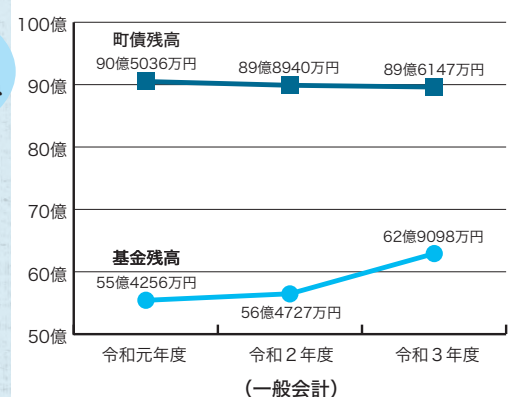
**泉議員** 資格証明書と短期被保険者証はどのように発行されているか。

**税務課長** 被保険者証の更新時期に、国保税の納付が困難な方を対象に納税相談を実施し、その際に短期被保険者証の発行も含めて、個別の対応をしている。

借金と貯金

気になる美郷町の

借金はわずかに減って、貯金は増えてきているね





# 9月定例会

令和3年度決算以外の議案では、令和4年度補正予算8件、条例など7件、人事2件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

※会議録はホームページでご覧いただけます。

## 一般質問 5名

泉 美和子 議員 高橋 邦武 議員 鈴木 正洋 議員  
長谷川 幸子 議員 深沢 義一 議員

## 令和4年度予算補正

会計区分	補正総額	補正後累計
一般会計	8億7420万円	126億3112万円
国民健康保険特別会計	759万円	22億9266万円
下水道事業特別会計	59万円	2億5206万円
農業集落排水事業特別会計	1231万円	1億9741万円
後期高齢者医療特別会計	66万円	2億2819万円
水道事業会計	収益的支出 561万円	3億8666万円

## 一般会計補正予算（主な事業）

エネルギー・食品価格高騰対応緊急支援事業費、地域振興券家計対応給付事業費、新型コロナウイルスワクチン接種経費などを追加し、総額を126億3112万円としました。

エネルギー・食料品価格高騰対応緊急支援 3120万円

住民税非課税世帯に対し、一世帯1万5千円の支援を行う。

地域振興券家計応援給付 6364万円

各世帯へ1万2千円分の地域振興券の給付を行う。（エネルギー・食料品価格高騰対応緊急支援事業給付金の対象世帯を除く）

学校給食の食材価格高騰への支援 493万円

食材価格高騰相当分の支援を行う。

新型コロナウイルスワクチン接種 9957万円

ワクチン接種にかかる追加経費

## 製造業等事業継続支援 1060万円

燃料価格の急激な高騰の影響を受けている町内製造業等に対し、燃油、高压電気料金の高騰分を給付。補助率は2分の1で上限は30万円。対象は令和4年4月から9月まで。

村田議員 支援の対象となる業種は。また、この対策は今回限りか。

商工観光交流課長 対象は国の定める日本産業分類に基づく製造業中分類24業種。町内の事業所は網羅できている。この対策は国の地方創生臨時交付金を活用しているため、今後は、国、県の経済対策や経済状況を勘案し検討する。

## 観光看板等解体工事 50万円

老朽化したモニユメントの解体工事（丸子川の鞠子川橋のたもと）



老朽化したモニユメント

熊谷（隆）議員 モニユメント解体後に、新しい物を設置する予定はあるのか。  
商工観光交流課長 新たな設置の予定はない。

## 個人番号カード交付事業 246万円

町内事業所の訪問及び大型店舗での個人番号カード一括申請業務等にかかる経費

泉議員 なぜ町内事業所を訪問するのか。マイナンバーカード取得は任意ではないか。  
住民生活課長 総務省では、事業所へ出向いての申請受付をPRしている。町として町内事業所へ案内し、事業所から要請があれば出向く体制をとりたいと考えている。

総務省が推進している事業は、全国の市町村へ要請されている。本町も肅々と行っている。



## スミズミ Q&A

### 【美郷暮らし推進奨励金】

町内に5年以上定住することを目的として、令和3年中に家屋を取得、新築した40歳未満の町民や町外在住者等へ交付する奨励金。

■深澤（均）議員

当初予算の4割を超える874万円が減額補正となった要因は。

■商工観光交流課長

物資の不足により工期が延長となり、申請の基準日までに家屋の取得や新築ができずに、令和4年度の交付対象外となってしまった件数が多くあった。これらは、令和5年度の交付対象となる。



## 消防施設用機器購入

143万円

消防水利確保及び夜間の照明確保のための機器購入



水深 5 cm あれば吸水可能な集水器

## 消防団員の処遇改善

738万円

消防団員報酬及び火災出動、捜索出動に伴う報酬の増額

## 討 論

### 一般会計補正予算第4号

泉議員 マイナンバーカード申請促進事業委託料については、あくまでも任意であるカードの取得を推進していくものだ。マイナンバー制度については、個人情報の一元管理や情報漏えい等、さまざまな問題が指摘されている。このようなことから、補正予算には反対する。



いずみ みわこ 議員 泉 美和子

## 選管

### 利便性の向上を図る

# 利用しやすい投票所の設置を

#### ◆若年層の投票率向上

議員 若年層の投票率向上につなげる取り組みは。

#### 選挙管理委員会書記長

18歳を迎え新たに選挙人名簿に登録された方々へ、登録のお知らせを郵送し、二十歳の集い（旧成人式）ではパンフレットを配布し、啓発活動を行ってきた。このほか、美郷中学校と六郷高校で、選挙出前講座を開催してきた。今後も継続して取り組んでいく。

#### 運動部の地域移行への対応は

#### 教育長 疑問点や課題を協議

議員 スポーツ庁の有識者会議より出された、公立中学校の休日の運動部活動を学校から地域へ移行する提言についての見解は。

教育長 国や県の方針が出てから本格的な協議、検討を進める。

町としては、提言について詳しく理解するために、地域移行に関する疑問点や課題について協議や学習会を行った。

地域移行により、中学生のスポーツ環境が悪くならないように、また、教育機能を低下させることがないように心がける。子どもたちに戸惑いや不安を与えないよう検討していく。

## 条 例

- ・美郷町職員の育児休業等の一部改正
- ・美郷町消防団の定員、任免、給与、服務等の一部改正
- ・美郷町交流センター設置条例及び美郷町交流センター使用料徴収条例の一部改正等の条例の制定

村田議員 中央ふれあい館の浴場が廃止になるが、利用者から町内3温泉を利用する際の移動手段の要望はなかったか。

生涯学習課長 交通手段として町で行っている乗合タクシー制度の紹介をしている。

## 人 事

人権擁護委員に次の方の推薦を可決しました。

- 高橋 信雄氏（再任）遠規
- 下田 亮氏（新任）長岡森

## 採 決 結 果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	熊谷隆一	村田 薫	鈴木正洋	藤原政春	高山茂雄	高橋邦武	深澤 均	伊藤福章	高橋正和	泉 美和子	深沢義一	熊谷良夫	澁谷俊二	長谷川幸子	鈴木良勝	森元淑雄	
◎令和4年第7回議会定例会（9/1～9/13）																	
議案第42号 令和4年度美郷町一般会計補正予算第4号																	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	可決
認定第1号 令和3年度美郷町一般会計決算認定																	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	可決







高橋 邦武 議員

**議員** 「公共施設等最適化実施計画」で「機能廃止」とされている施設の現状と今後の対応は。

**町長** あらしな公園は、分筆登記の作業中で、令和4年度中に公売を予定している。

潟尻公園は、森林管理署と令和6年度末までの無償貸付契約を結んでいる。原状復帰して返還することになっているので、廃止に向けて準備していく。

カントリーパークと野球場は、県営基盤整備事業による金沢ダム掘削・浚渫土の搬入が行われている。事業完了後は、本来の自然の森に戻るよう管理する。

旧中央公園プール管理棟は、令和6年度の解体を目的に準備を進めている。



鈴木 正洋 議員

**議員** 第3次美郷町総合計画で「デジタル推進計画」の策定目標を令和7年度末としているが、策定のスピードアップを図れないか。

**町長** 現在検討中であり、令和5年度中に推進計画を策定したい。

将来的には窓口に来なくても行政手続きが完了するという「行かない窓口」を目標に、まずはマイナンバーカードを使つての「書かない窓口」を実現し、「町民に優しいデジタル化」を推進していく。

**AI・RPAの早期導入を**

**対象の洗い出しに着手**

**議員** AI・RPA技術を既に導入している自治体は、各種業務の省力化につながっていると聞く。

# 公共施設最適化の状況は

**町長** 適正に進めている

◆譲渡可能な町有地

**議員** 譲渡可能な町有地はどれくらいあり、どのような方針で公売などの処分を進めていくのか。

**町長** 30筆程度の土地が公売可能と見込まれる。広報やホームページで公表し、公売を実施していく。

◆用途変更施設の進捗状況

**議員** 「美郷町観光振興計画」の拠点施設として用途変更した「紫織里」の進捗状況は。

**町長** 仏沢ため池でのカヌーや雪上散策など、野外活動のクラブハウスの機能を持つ場所としての活用を考えている。整備は、今後検討していく。



旧レストハウス「紫織里」

◆旧中央行政センターの利用方法

**議員** 貸し出しへの応募があったと聞くが、現状の対応方針は。施設の老朽化が著しいため、解体後を見据えたマスタープランの策定作業に取り組む必要があるのではないか。

◆旧学校施設の管理方針

**議員** 現在利用している法人への譲渡や無償貸与による施設管理を検討することになっているが、部分的にしか使われていない施設もある。今後の対応は。

**町長** 施設の継続利用の意向を踏まえ協議していく。施設の処分方針も現在と同じ方針で臨んでいく。

## デジタル化のスピードアップを

**町長** 令和5年度中に推進計画を策定

早期導入の考えは。

**町長** 仮称「事務事業最適化計画」の策定に向けて作業を進めている。技術の活用によって大幅な事務の負担軽減につながる業務の洗い出しを行っており、その結果を基に費用や業務効率などを検討し、導入の可否を決めたい。

デジタル人材の育成と登用は

**町長** スキルアップを図る

**議員** 一般職のデジタルスキルの向上と、専門的デジタル人材登用への考えは。

**町長** デジタル化に関する各種研修に積極的に参加させ、職員のスキルアップを図っていく。また、専門的人材の確保について

では、今後のデジタル化に関する動向を踏まえ、必要業務を見極めたいうえで、その是非を検討する。

オープンデータへの取り組みを

**町長** 期待と課題があり検討する

**議員** 外部サポーターの力を借りたデジタル化の推進には、オープンデータの活用が不可欠であると考えているが、今後の取り組みは。

**町長** 公共データを二次利用が可能な形で提供することは、行政の透明性の向上と住民の行政への信頼を高め、住民参加・官民協働を推進することが期待される。一方、公共データ活用の環境整備には多くの課題もあり、国のガイドラインを踏まえ、今後検討していく。



**AI**▶人工知能のこと。人間にしかできなかったような高度で知的な作業や判断を、コンピュータを中心とする人工的なシステムにより行えるようにしたもの。

**RPA(ロボティックプロセスオートメーション)**▶人間がコンピュータ上で行っている定型作業を自動化すること。

**オープンデータ**▶誰もが容易に利用できるよう機械判読に適した形で公開されたデータのこと。





はせがわ ゆきこ 議員  
長谷川 幸子

**議員** 3つのふれあい館は、一次指定避難所にもなっているが、玄関入口に階段や段差があり、不便さを感じる。

車いすや高齢者用手押し車、ベビーカー等すべての人が安全に安心して利用できるよう、緩やかなスロープを設置すべきと考える。

**町長** 南ふれあい館、北ふれあい館ともに、段差をなくすか基準に沿ったスロープとするよう、令和5年度当初予算に改修経費の計上を検討する。

中央ふれあい館については、現状において建築物移動等円滑化誘導基準に適合したものとなっており、現在の形状で引き続きご利用いただきたい。



ふかさわ よしかず 議員  
深沢 義一

**議員** 令和7年3月までに「人・農地プラン」の地域計画を策定することになっている。区域を千畑2、六郷1、仙南3に分けているが、広すぎてイメージしづらい。区域の見直しや話し合い単位の細分化が必要ではないか。

**町長** 現行の区域設定を維持しながら、農業者がイメージしやすくなるよう、各区域内の集落や圃場整備地区等の単位でも話し合いを可能とし、地域計画を定める。

#### ◆若手が情報交換する場

**議員** 将来を担う若手農業者の取り組みについて、情報交換する場を設け、営農意欲の向上に結びつけるべきではないか。

## ふれあい館入口にスロープを

### 町長 改修に向け検討する



北ふれあい館入口

#### 男性用トイレの個室に

#### サニタリーボックスを

### 町長 設置を検討する

**議員** 男性用トイレにサニタリーボックスを設置する動きが各地で広まっているが、町の公共施設における設置状況はどうか。

がん等の治療後に欠かせない尿もれパットを外出先で捨てられないことが問題となっている。男性

用トイレの個室へ、サニタリーボックスを設置するべきではないか。

より利用しやすい施設となるよう、まずは、管理者の目が行き届く役場庁舎や集会施設などを中心に設置していく。

多目的トイレのある施設では、個室には設置せず、そこをご利用いただく。多目的トイレがなく、個室が狭い場合には、個室ブース外に設置する。



学友館多目的トイレ

## イメージできる「人・農地プラン」を

### 町長 区域の話し合いで地域計画を定める

**町長** 美郷フェスタにおいてパネルディスカッションによる談話会の開催を検討する。

#### 新規就農のきっかけづくりを

#### 教育長 学習教材で魅力を紹介

**議員** 農業のイメージ新3Kは、「感動・かっこいい・稼げる」である。行政の支援を受けながら、農業経営を続けられる環境にあることを「目にする機会」をつくる必要があるのではないか。

また、農業への関心を高めるために学校教育における情報発信も重要ではないか。

**町長** 紙媒体での広報活動に加え、SNSの活用など若年層向けの周知を強化する。



仙南小学校5年生の稲刈り体験

また、新規就農の支援制度を掲載したリーフレットを作成するほか、株式会社モンベルに対し、美郷フェスタで農作業着等を展示するなどの協力を打診していく。

**教育長** 平成30年発行の「みさと働きびと」では、農業に関する職場と人々の姿を紹介している。

令和4年度配布予定の「ふるさと学習教材」では、行政からの支援策があることも記載できないか検討していく。

#### ◆農業者年金制度の広報

**議員** 農業者年金の制度について、国から支援があることも新規就農のきっかけにつながるから、広報活動が重要と考える。

**農業委員会会長** 農業委員が戸別訪問し、加入を呼びかけている。町広報等で周知を図っており、今後は関係箇所にチラシを置くなど、幅広い働きかけをしていく。



事務調査  
所管調

総務産業常任委員会

令和4年7月12日

安定的な生活用水の確保と地下水源の保全を

調査内容

地下水の渇水対策について

《建設課》

◇地下水は多くの家庭で生活用水として利用されているが、冬期間は特に六郷地区の地下水位が低下する傾向にあり、水量の減少や井戸枯れなど、住民の日常生活に支障をきたしている。

◇地下水環境の持続的な保全に役立つ人工涵養池は、中学校前など4カ所があり、草刈り、泥上げ、ごみ回収等の維持管理により効果を発揮



◇東大通り線取得済み用地（六郷琴平東地内、約2000㎡）は、秋田大学網田教授の意見を踏まえ、30cm程度の水張りによる地下水対策として活用する。

◇令和3年度から水道未普及地域の飲用井戸水の確保を支援するため、設備設置等に必要経費の一部（上限50万円）を補助する制度を実施しており、3年度は23件、4年7月現在では15件の実績となっている。

まとめ

◇地下水の渇水対策については、一定期間経過後に検証し、成果や課題を取りまとめる必要がある。

◇上水道の加入率向上は、地下水の涵養につながるため、上水道のメリットをPRするなど、加入の促進を図ってほしい。

◇東大通り線用地を含む人工涵養池について、ごみが生じない対策や管理上の安全対策などを検討してほしい。

でに整備する計画は、大型案内看板や登山届ポストを設置し、トレッキング・登山・沢登りの各コースを設定するなど、概ね順調に推移している。

◇ソフト面では、美郷町ネイチャーガイドのうち、森林ガイドを11名認定し、講習会を運営するほか、七滝山を体感する1泊2日のモデルルートを選定し、観光情報データベースを活用した情報発信に努めている。

◇七滝山線森林管理道は、あつたか山から1km超まで開設されており、七滝林道入口までの開設工事で結ばれると、森林整備や観光振興の面で期待が大きい。

◇七滝山環境森林整備計画や七滝「水の森」針広混交林化計画に基づき、森林の持つ木材生産、水源涵養、保健レクリエーションの機能別エリアで、各種森林活用事業が実施されている。

まとめ

◇七滝山線森林管理道は、令和8年度までの計画で、3割程度の進捗となっているが、現場を見ると、災害や事故が心配される状況にあることから、安全対策を検討する必要がある。

◇体験型・滞在型観光の確立には、日本航空株式会社や、株式会社モンベルとの連携事業の



工事が進む七滝山線森林管理道

活用と広告宣伝が不可欠である。七滝山の整備状況と風景を広く情報発信してほしい。

◇オリエンテーリングから派生した競技「ロゲイニング」の人氣が高まっていることから、こうした新しい楽しみ方を検討してほしい。

◇水源涵養機能を保全するため、七滝「水の森」植樹事業（ブナ植樹）や針広混交林化事業を着実に推進してほしい。

安全対策を十分に、観光振興につなげる

調査内容

七滝山の環境整備と今後の計画について

《商工観光交流課・農政課》

◇「美郷町観光振興計画」における七滝山の活用と計画の進捗状況とともに、七滝山線森林管理道開設工事や関連事業について、現地調査と併せ確認した。

◇町有林である七滝山の登山道を令和7年度ま



東大通り線用地、水張りを行う予定



「道の駅うご（端縫いの郷）」

情報提供コーナー、物販コーナー、観光案内所、授乳室、EV充電器、そば打ち体験場などがある。トイレ、シャワー室は24時間利用できる。羽後町産にこだわったジェラートが人気。

県南三力町村議会議員連絡協議会研修会 8月5日

羽後町、東成瀬村、美郷町の議員による研修会が、羽後町西馬音内盆踊り会館で開催されました。

研修では、羽後町の安藤豊町長より「道の駅うご（端縫いの郷）について」と題してご講演いただきました。平成28年7月にオープンし、令和3年度の農産物直売所の売り上げは開設当初の約2倍となり、農業振興や地域活性化に大きく貢献したとのことでした。

町外からのお客さんも多いが、何よりも町民の憩いの場でもあるようです。道の駅がある本町にとって、大変参考になる研修会でした。





## より良い議会運営を目指して

# 議会運営委員会 研修報告

## ～山形県庄内町議会・遊佐町議会 視察研修～

8月2日・3日

議会改革をテーマに先進地の取り組みを学ぶため、山形県庄内町議会と遊佐町議会を訪問しました。その主な内容と委員会としての意見を要約して報告します。

### 研修項目 議会基本条例について

両町ともに、議会基本条例を制定している。町民の負託に応え、町民福祉の向上と町政の発展に寄与するため、議会・議員の活動原則や責務等を条例として定めている。

町民に信頼され存在感のある議会を目指すための条例は、本町議会にも必要ではないかとの意見が多く出された。

### 研修項目 議会運営について

庄内町では、予算・決算特別委員会での質問を通告制としており、担当課での説明資料の準備など、スムーズな委員会進行につながっている。

通告制は、本町議会でも採用すべきとの意見が出された。

### 研修項目 議員のなり手不足解消

庄内町では、平成30年6月の選挙で定数割れとなった。それを受けて平成31年3月になり手不足解消を目的に特別委員会を設置し、地域の女性から町への要望を聞き、その内容をもとにした女性模擬議会を行ったところ、3人の立候補者につながった。今後は若手にも働きかけ立候補につなげていきたいとのことであった。

### 研修項目 議会中継について

庄内町では、町のホームページから録画中継を見られるようにしている。

遊佐町では、ライブ配信は庁舎のみで、庁舎外は録画を配信している。



庄内町議会



遊佐町議会

シリーズ  
ムチュエント  
美郷中  
Vol.12

## 勇往邁進 サッカー部

全県新人大会3位



**私**たち美郷中学校サッカー部は「全県優勝」「リーグ戦全勝」を目標に、日々声を出し一球一球を集中して取り組んでいます。昨年は、好成績を残すことができず、悔しい一年でした。この思いを胸に、一試合一試合勝てるように練習しています。いろいろな面で個性派ぞろいのサッカー部ですが、団結力はどのチームにも負けません。「一味同心」同じ目標をもって、心を一つに勝利を目指します。私たちを支えてくれている家族や地域の人に感謝する気持ちを忘れずに頑張ります。みなさんの熱い応援よろしくお願いします。

キャプテン 加藤 涼介

今号の撮影者



サッカー部のみんな、日頃から練習がんばっているような顔つきで、ユーモアもありました。撮影できて光栄です。

武藤 楓弥さん（六郷高校2年 写真部）



## 秋田県町村議会議員研修会 7月25日

### 「アフターコロナの働き方改革 ―逆参勤交代のススメ―

■講師：松田 智生氏（三菱総合研究所主席研究員）

大都市圏の企業社員による「地方での期間限定型リモートワーク」が、新たな関係人口をもたらし、地方創生と働き方改革を同時実現できる可能性があることを学びました。



## 秋田県町村議会広報研修会 7月25日

### 「住民に読まれ・伝わる 議会の存在感を高める議会報」

■講師：芳野 政明氏（広報コンサルタント）

住民を紙面に登場させ、住民の関心に応えることにより、議会の存在感を高める議会広報となることを学びました。





## 議会の動き

7月	8月	9月	10月
12日	28日	1日	18日
第6回議会臨時会 総務産業常任委員会（所管事務調査）	議会運営委員会	議会運営委員会 議会広報常任委員会 議会広報協議会 議会広報常任委員会 第7回議会定例会（13日） 議会意見交換会 議民生常任委員会 総務産業常任委員会 決算特別委員会 議会運営委員会 議会意見交換会	議会運営委員会 議会広報常任委員会 議会広報協議会 議会広報常任委員会 第8回議会臨時会 議会広報常任委員会 議会運営委員会

## ようこそ 美郷町へ



### 大衡村議会（7月13日）

宮城県大衡村議会「総務民生常任委員会」の委員5名が研修のため本町議会を訪れました。

本町からは、議長、総務産業常任委員長、町職員9名が出席しました。

研修内容は、「空き家対策と移住定住について」です。

説明後の質疑応答では、これまでの経緯や町の取り組み状況、現状と今後の課題や施策、町議会などについて活発な意見交換が行われました。



## みさと議会だより 第72号 正解と当選者

### クイズ

【問1】6月定例会で一般質問した議員は ○人

▶【正解】7

【問2】今回の表紙は 美郷中○○○○部

▶【正解】すもう

### クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

高橋 歩楓 様  
高橋 テイ 様  
佐藤 義美 様

加藤 好文 様  
久米 昌子 様



## 議会に関する アンケート

### 問1 議会に関心がありますか？

- ① 関心がある
- ② どちらかといえば関心がある
- ③ どちらかといえば関心がない
- ④ 関心がない

### 問2 議会を傍聴したことがありますか？

- ① ある
- ② ない

### 問3 「みさと議会だより」をどの程度お読みになりますか？

- ① 大体全部読む
- ② 関心のあるものだけ読む
- ③ ほとんど読まない
- ④ その他

### 問4 「みさと議会だより」の誌面の見やすさはいかがですか？

- ① 見やすい・読みやすい
- ② 見づらい・読みにくい
- ③ その他

### 問5 誌面の中で興味がある項目は何ですか？（複数回答可）

- ① 一般質問の内容
- ② 議案の審議結果
- ③ 請願・陳情の審査結果
- ④ 各種委員会の活動内容
- ⑤ シリーズ「ムチューデント美郷中」「キラリ美郷」
- ⑥ その他



## クイズの答え

問1 令和3年度決算は ○ 億9149万円の黒字

問2 今回の表紙は 美郷中 ○○○○ 部

## アンケート回答

問1 \_\_\_\_\_

問2 \_\_\_\_\_

問3 \_\_\_\_\_ その他 \_\_\_\_\_

問4 \_\_\_\_\_ その他 \_\_\_\_\_

問5 \_\_\_\_\_

その他 \_\_\_\_\_

感想等自由記載欄

## 応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケートの答え）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。

また、議会へのご意見をお待ちしております。

### 応募の注意

☆応募専用はがき：63円切手を貼ってご応募ください。

☆官製はがき：アンケートの答えも忘れずにご記入ください。

☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

### あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10  
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

[gikai@town.misato.akita.jp](mailto:gikai@town.misato.akita.jp)

### 締切日

令和4年11月30日（当日消印有効）

●次回定例会は、12月上旬を予定しています。  
日程は11月15日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。



